

# ～地元の魅力を余すことなく堪能～ 「ひたちなか・大洗・東海PRの日」 「ひたちなかフラフェスティバル」同時開催します

**開催日／2023年5月14日(日) ※入園無料日(駐車料金は別途必要)**

国営ひたち海浜公園の「水のステージ周辺」では5月14日(日)の入園無料日に、地元が誇るグルメや特産品の販売、観光PRブース等が多数出店する「ひたちなか・大洗・東海PRの日」を開催します。会場の中心に位置する「水のステージ」では地元のフラ愛好家約700人が共演する、大型フラエキシビジョン「HULA FESTIVAL 2023 ひたちなかフラフェスティバル」を同時開催し、会場全体に賑わいと華やかさを創出します。両イベントでは小さなお子様から大人まで、老若男女を問わず地元の魅力を堪能することができる沢山のコンテンツをお楽しみいただけます。



昨年の実施風景 撮影／2022年5月15日



昨年の実施風景 撮影／2022年5月15日

## ◆地元の魅力を堪能できる「ひたちなか・大洗・東海PRの日」

“那珂湊焼きそば”や“しらすせんべい”などの地元特産品販売や、親子で楽しめる“アクアワールド茨城県大洗水族館のタッチングプール”などの体験コーナー、地元のおすすめスポット等を紹介する観光PRブースなどが勢ぞろいします。会場内では地元の魅力を余すところなく、見て・聞いて・食べて・体験することができます。

【ひたちなか・大洗・東海PRの日】

- 日 時／5月14日(日) 9:30～16:00 ※荒天中止 ■場 所／水のステージ周辺
- 主 催／ひたちなか市、大洗町、東海村、ひたちなか市観光協会、(一社)大洗観光協会、東海村観光協会
- 共 催／国営ひたち海浜公園



タッチングプール (2022年5月15日撮影)

## ◆優雅な踊りを堪能できる「ひたちなかフラフェスティバル」

地元ひたちなか市や周辺地域のフラ愛好家、18団体・約700人が集結し、優雅で情緒的な「フラ」や激しく情熱的な「タヒチアンダンス」などを披露します。フラのまち・ひたちなかをPRするために立ち上がった、ひたちなか市経済環境部男性職員27名による「カネフラ」も見所の一つです。

【HULA FESTIVAL 2023 ひたちなかフラフェスティバル】

- 日 時／5月14日(日) 10:00～16:00 ※雨天中止 ■場 所／水のステージ
- 主 催／ひたちなかフラ協会、ひたちなか市 ■共 催／国営ひたち海浜公園



カネフラの披露 (2022年5月15日撮影)

## ◆5月14日(日)は「入園無料日」

5月14日(日)は、花と緑のまちづくりをテーマとする、春季における「都市緑化推進運動期間(4月1日～6月30日)」及び、日本における都市公園の基礎が築かれてから150年を迎えたことを記念する「都市公園制度制定150周年記念事業」にともない入園料が無料(駐車料金は別途必要)となります。



都市公園制度制定150周年 150TH ANNIVERSARY  
都市公園制度制定150周年 記念事業ポータルサイト

**Information**  
BMXコース周辺花畑では、ヤグルマギクが見頃(7分咲き)を迎えました。

公園公式SNSもご覧ください



お問い合わせ 国営ひたち海浜公園 ひたち公園管理センター 広報係 田中・渡邊・田野  
TEL:029-265-9001 FAX:029-265-9339  
〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼 605-4

<https://hitachikaihin.jp>